

京都府南丹地域における基本計画（第2期）の概要

計画のポイント

京都縦貫自動車道の全線開通による京阪神大都市圏等各方面への交通アクセスの改善を背景に、生産拠点となる工業団地の整備や誘致策の推進により食料品製造業、輸送用機械器具製造業、電気機械器具製造業ほかプラスチック製品製造業等関連産業を含む成長性の高いものづくり分野に関わる様々な産業が集積している。当地域で企業誘致や設備投資等を推進することに加え、これらの集積を生かして、スポーツ及び健康・医療産業用品製造業等を含め新たな産業の創出や成長性の高い新事業への参入を後押しするとともに生産性の向上を図ることで、これらの成長ものづくり分野に関連する成長性の高い事業や関連する情報通信産業、物流業について高付加価値化と高質な雇用創出を目指す。

促進区域

京都府亀岡市、京都府南丹市、京都府京丹波町

経済的効果の目標

1件あたり平均8,900万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を25件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で2.0倍の波及効果を与え、促進区域で44.5億円の付加価値を創出することを目指す。

《促進区域図》



地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること】

- ①南丹地域の食料品製造業、輸送用機械器具製造業、電気機械器具製造業、はん用機械器具製造業、スポーツ及び健康・医療産業用品製造業等の産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ②南丹地域の地域特性を活用した情報通信関連分野
- ③南丹地域の京都縦貫自動車道等の交通インフラを活用した物流関連分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：5,421万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：4%以上増加
- 雇用者数：7%以上増加
- 雇用者給与等支給額：4%以上増加

制度・事業環境の整備

企業誘致に係る優遇制度、企業立地手続の迅速な処理を図る体制、自治体保有情報の公開、事業者からの事業環境整備の提案対応、京都府市町村企業誘致推進連絡会議、産学公連携推進、企業力育成、企業マッチング、技術開発支援、展示会等出展支援、スタートアップ支援、人材確保支援など

地域経済牽引支援機関

京都府中小企業技術センター、公益社団法人京都産業21、亀岡商工会議所、南丹市商工会、京丹波町商工会



ものづくり団地 京都新光悦村

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで